

ソフトウェア仕様

項目	主要機能		
試験条件設定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 諸元データ、上下限監視条件、運転パターン、相関監視条件、平均計測条件、高速計測条件、連続計測条件 ・ オプション：最小・最大計測（平均計測で使用） 		
運転パターン作成	<ul style="list-style-type: none"> ・ パターン最大繰り返し回数：999,999 回 ・ パターン構成文字数：1200 文字（60 文字×20 行） ・ モード作成数：200 モード ・ ステップ作成数：500 ステップ / 1 モード ・ ステップアップ条件：時間 [9999.9 (s)、(min)]、距離 [999,999 (m)]、計測データ、外部トリガ、平均計測終了との同期 ・ DO 出力：ステータス最大 16 点、パルス最大 16 点 ・ 出力タイミングの設定：ステップの先頭（そのステップの実行開始時）、傾斜時間終了時（傾斜時間終了時）、指定時間後（ステップの先頭から指定時間経過後） ステップアップ時 		
計測条件設定	平均計測	高速計測	連続計測
計測開始条件	スタートボタン	スタートボタン、計測項目（しきい値上、下、上り通過、下り通過、幅）	
計測終了条件	ストップボタン	ストップボタン、計測項目（しきい値上、下、上り通過、下り通過、幅）	
		時間 (s)	時間 (h)
計測項目	計測、演算、特殊計器項目	計測、演算項目から最大 100 項目	計測、演算項目
計測周期	0.1 (s)	1 ~ 999 (ms)	0.1 ~ 99.9 (s)
最大計測回数	8,000,000 回 / 計測項目数 ただし、計測項目数 1 項目当たりの最大計測回数は 50,000 回を上限とする	400,000 回 / 計測項目数	50,000 回
データファイル数	1 個 / 1 試験	999 個 / 1 試験	1 個 / 1 試験
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計測インターバル周期（回数付き） ・ 時間 (秒)、燃費計測終了と連動 ・ 計測項目数：最大 250 項目 		
上下限監視	<ul style="list-style-type: none"> ・ 監視項目：計測 / 演算 ・ 監視方向：上々限、上限、下限、下々限 ・ 監視タイマの設定、監視 ON/OFF、監視 OFF グループ設定 ・ AND 監視条件 監視周期：0.1 (s)、項目順序入替え 		
相関監視	<ul style="list-style-type: none"> ・ 監視パターン（組み合わせ）：10 パターン以内 ・ パターンの表示：X 名称、Y 名称、コメント ・ 監視方向：上々限、上限、下限、下々限 ・ 監視タイマの設定、監視 ON/OFF、監視 OFF グループ設定 ・ AND 監視条件 監視周期：0.1 (s) 		
異常時計測	<p>高速用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 計測周期：10 ~ 90 (ms) の 10 (ms) ピッチ ・ 異常発生後の計測回数：最大 3000 回 ・ 計測項目：最大 50 項目 <p>低速用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 計測周期：0.1 ~ 99.9 (s) ・ 異常発生後の計測回数：最大 3000 回 ・ 計測項目：最大 20 項目 		
操作計測画面作成	表示パーツ：アナログメータ、デジタルメータ、バーグラフ、トレンド 1、トレンド 4、ピクチャ、ラベル、ランプ、平均計測トレンド、運転モニタ数値表示、運転モニタグラフ表示		
標準作表	作表データ種類：平均計測データ、高速計測データ、連続計測データ（ただし、試験条件で有り指定したデータのみ） 作表項目数（1 作表当たり）：16 項目 x 3 行（=48 項目）、計測項目は任意選択可能 作表は Excel を起動して表示、印字する		
標準作図	X 軸 1 本 Y 軸 n 本（最大 10 本）の 2 次元作図 作図データ種類：平均計測データ、高速計測データ、連続計測データ 作図データファイルは 5 計測ファイルまで選択可能 Origin を使用して作図		
外部 CPU リンク	共有フォルダでのデータ取り合い		
セキュリティレベル	ユーザ側で 3 段階のセキュリティレベルを設定 各セキュリティレベルでの操作範囲を設定		

●記載されている会社名・製品名などは、それぞれの会社の商標又は登録商標です。